

40th ANNIVERSARY of THE
SUMI-WORKS EXHIBITION - 2018

第40回記念墨展 2018



開催 2018.9.10-9.20

好文画廊

墨展について

1978 年、山本政雄、佐藤多持、水谷勇夫が美術評論家針生一郎の協力を得て第 1 回「墨絵展」を開催した。当時、現代美術の表現素材として取り組む作家がほとんどいなかった「墨」を素材として復活させようと試みた。濃から淡へ無限の諧調、五彩ありと言われる墨色を現代絵画に生かそうと動いた。「墨絵展」はそれまでの水墨画と一線を画して斬新な視点と表現を求めた。そのため、油画家やデザイナーらにも参加を呼び掛け、異色の墨表現展として注目を集めた。以来 40 年、その発足の理念を中軸に多数の美術家が参加して今日に至っている。展覧会の名称については 2017 年展より「墨展－今日の表現」と変更した。より広く一般に理解を得たいという目的である。この度 40 回展を記念して出品者有志により出品画の小冊子を刊行した。

第 40 回展出品者

特別出品＝山本政雄 佐藤多持

青木園 秋山昭二 有賀和郎 安東千恵子 伊藤洋子 稲垣三郎

大串孝二 柏木喜久子 片山春子 勝間田弘幸 倉田孝次 小林哲郎

酒井邦夫 佐久間敬 鹿田五十鈴 清水洋子 田鶴濱洋一郎

Darius 西松凌波 西元利子 白允生 藤倉春日 望月洋史

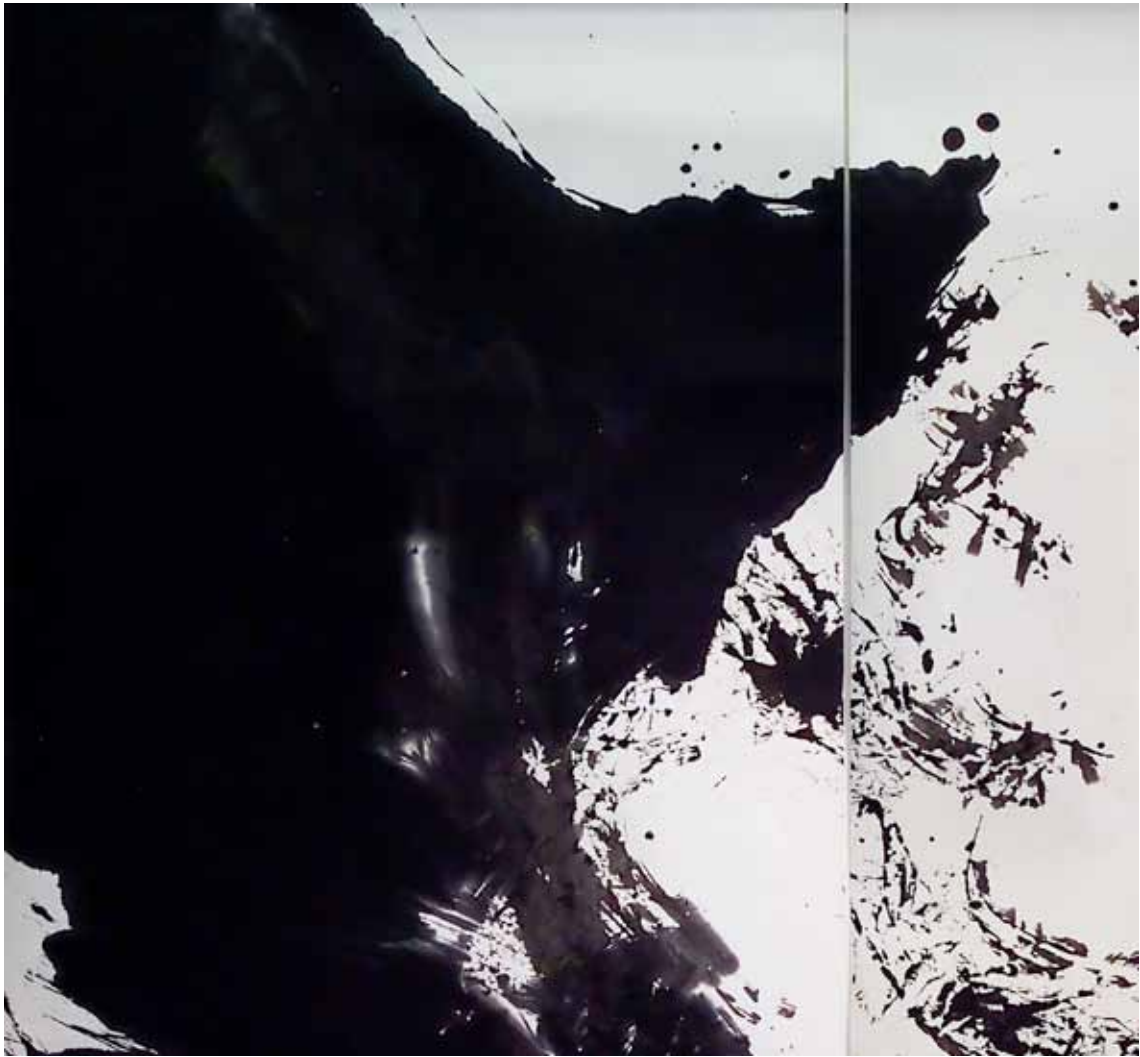
薬師寺波麻 横山近子 吉澤繁子 渡邊勇

会場風景：好文画廊（日本橋浜町）



掲載作家一覧

秋山 昭二
有賀 和郎
伊藤 洋子
稲垣 三郎
大串 孝二
柏木 喜久子
片山 春子
倉田 孝次
小林 哲郎
酒井 邦夫
佐久間 敬
鹿田 五十鈴
清水 洋子
田鶴濱 洋一郎
D a r i u s
西松 凌波
西元 利子
白 允生
藤倉 春日
望月 洋史
横山 近子
吉澤 繁子
渡邊 勇



「海の底と天の底」 180 × 192cm

1. 秋山 昭二

1962 年	桑沢デザイン研究所夜間部卒業
1963 年	明治大学文学部卒業 デザイン・編集業を定年まで
2000 年	第 1 回ユニグラバス展受賞
2007 年	第 31 回東洋書芸院公募展大賞／布穀会会員・PREMIER STAGE 展・NOWAR 展・JAALA 展・空展・墨展・秋山昭二 / 井上紀樹 2 人展など

住所 〒 151-0065 東京都渋谷区大山町 3-14-503
 TEL 03-6677-7792
 e-mail s2mi38@ezweb.ne.jp



「滝-夢より」 74 × 93cm 墨、アクリル／紙

2. 有賀 和郎

東京、ベルリン等で個展 16 回、東京、ニューヨーク等でグループ展多数。

画集「内的な庭」（文：フジ子ヘミング、石川翠）発刊。東京文化会館で現代音楽とのコラボ。

ギャラリー志門企画「天の果実」、都美術館で「パンドラの匣の外展」参加。

三次元的映像制作。

利根山光人記念展、サロンドートヌヌ、東久邇宮国際文化褒賞、東京展奨励賞、現代パステル協会賞各受賞／日本美術家連盟会員、日本作曲家協議会会員。

現代音楽室内楽等作曲発表数回。

住所 〒 389-0207 長野県北佐久郡御代田町馬瀬口 1597-221
(19 年 5 月より)

TEL 080-5058-1580

e-mail akazuo68@gmail.com



「木槿（むくげ）のそばに立つ」
墨／和紙



「午後6時」
墨／和紙



「蠟燭（ろうそく）のある部屋」
墨／和紙

3.伊藤 洋子

80年代後半から詩の朗読の盛んな同人誌に参加し、美術館、ギャラリー、ライブハウス、街中などでパフォーマンスを行う。

絵画の活動としては、1998年初個展

2008年「後朝きぬぎぬの」、2015年「端境はざかい」ほか多数。画風としては、からみつく渦巻、どこからともなく現れる瞳が特徴である

住所 〒171-0022 東京都豊島区南池袋 4-22-2-102



「うしみつの窓 18 - 1」 74 × 93cm 墨・金泥／和紙

4. 稲垣 三郎

1938 年	横浜に生まれる
1964 年	第 1 回個展 「62 層」に参加
1960 年代後半	「これが日本画だ」展、「反戦と解放展」など企画グループ展
1970 年代前半	「現代の日本画展」、「日本現代美術展」などに出品
1977 年	JAALA 美術家会議結成参加
1979 年	「墨絵展」出品、墨表現に移行
1998 年	個展「波の間に間に島」、以降各地で個展、2007 年個展「花のそら」
2002 年	「日本現代墨表現展」(上海)
2016 年	個展「かわらべや絵界や」
2016、18 年	「杭州国際美術展」出品

住所 〒 146-0091 東京都大田区鵜の木 1-17-26
 TEL 090-6019-8556
 e-mail unoki.saburo@gmail.com



「種子へ舵をきる」 ① 173 × 83cm ② 直径 90cm

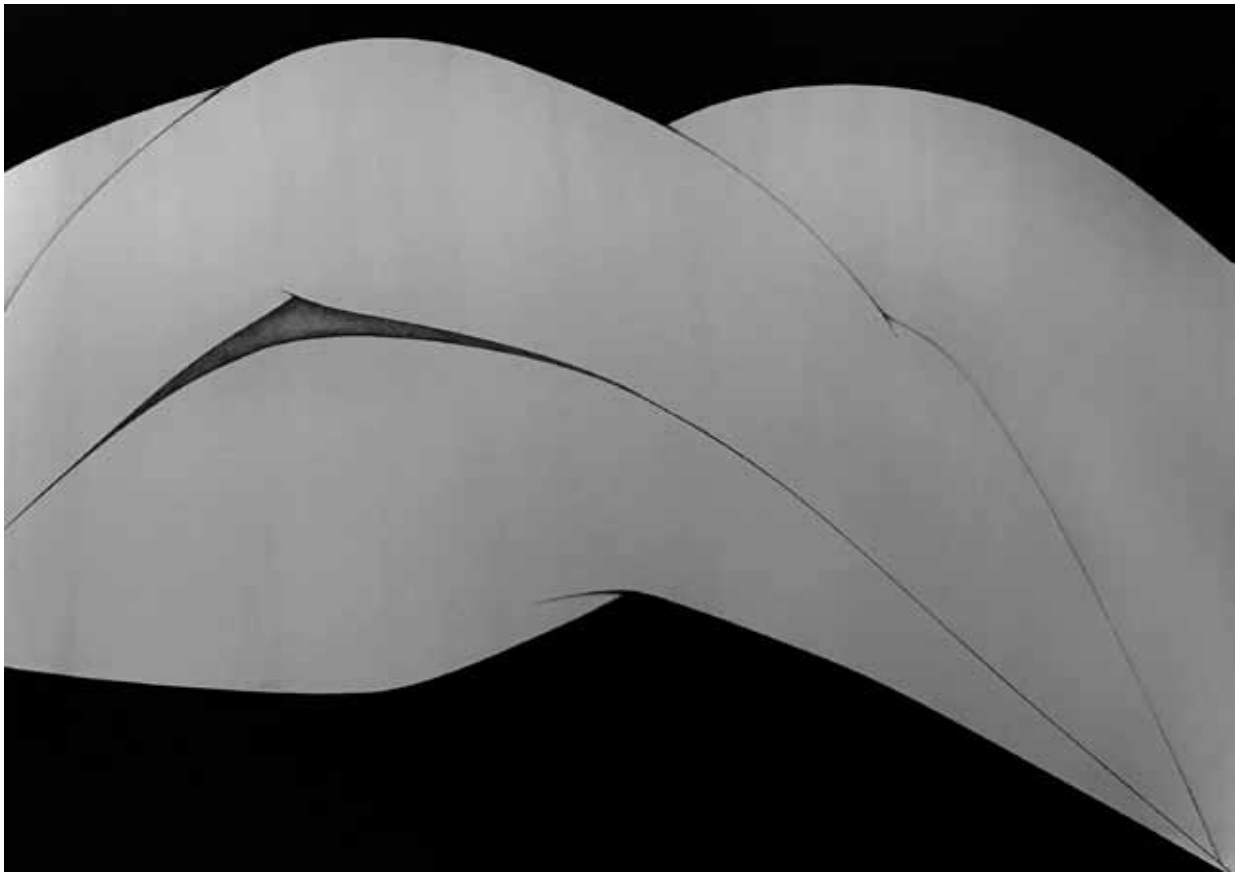
5. 大串 孝二

美術制作、空間演出、アートパフォーマンスを同時的もしくは切りはなしての表現活動が続いている。

1979年より＜跳ね、しぶき＞を根源的テーマとしてきた。種子に内在する宇宙原理がある時発芽する。殻を破り地表に出現することによって感動する。ここに表現の本質をみる。＜しぶき＞を発芽としての行為、その表現を国内外で続けてきた。

そしてこれからも続く。

住所 〒 292-0043 千葉県木更津市東太田 3-8-4
TEL 0438-55-6866
e-mail o-kouji@ae.auone-net.jp



「象 -しょう-」 F80 号ヨコ、アクリル／キャンバス

6. 柏木 喜久子

個展、グループ展にて作品発表

主体美術協会会員

横浜美術協会会員

e-mail kikucom777@icloud.com



「AGAPE」 160 × 100 × 10cm 鉛筆・墨・アクリル

7. 片山 春子

1985 ～ 毎年	「凹凸回転楕円体」グループ展（神奈川県民ギャラリー）
1985 から 10 年	個展（銀座モリスギャラリー）
1988 年 ～ グループ展	（世田谷美術館、横浜市民ギャラリー、東京都美術館、目黒美術館）
2006 年	ZAIM ギャラリー
2008 年 ～	「墨絵展」

他に広島、群馬、大阪、神奈川、東京、メキシコ、フランス、エストニア等で発表

住所 〒 153-0065 東京都目黒区中町 2-37-12
 TEL/FAX 03-3712-8679, 090-7275-7669
 e-mail haruko875@yahoo.co.jp



「無題」 135 × 210cm 墨／画仙紙

8. 倉田 孝次

1949 年川崎市に生まれる

10 代後半より書を学ぶ

1980 年初個展 以後隔年に個展開催

現在は、非文字性の書的な仕事をしている

住所 〒 211-0025 神奈川県川崎市中原区木月 3-39-12
TEL 044-422-5048 携帯 090-4544-1380



「Landscape」 F100号（162×130cm） 墨、水性絵具、顔料等 / 紙

9. 小林 哲郎

1981年武蔵野美術大学油絵学科卒

上野の森美術館大賞展、独立美術展、昭和会展、JAALA国際交流展、墨展などに出品

その他、藤崎百貨店（仙台）、小田急百貨店（藤沢）、フィレンツェ・アカデミア（イタリア）などで展示

賞歴：ARTBOX大賞展ギャラリー賞（1997）、フィレンツェ賞展佳作賞（2003）

同ビアンキ賞（2008）

個展、グループ展多数、無所属

住所 〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 545-15

TEL 090-4414-7019

e-mail kobayashi14@hotmail.com



「渦巻銀河 M101」 90 × 90cm

10. 酒井 邦夫

1935 年 栃木県足利市に生まれる

1960 年 東京藝術大学・芸術学科卒業

「新興展」「62 層展」「創造展」「墨絵展」「群蛙会展」「JAALA 展」ほかに出品

個展：於・国立コートギャラリー（2011）ほか

・「鳥獣戯画の一系列」 針生一郎

60 年代半ば、日本画の前衛グループ「62 層」の若手として酒井邦夫を識る。近年は怪奇面妖とも言うべき幻想寓話の世界を繰り広げている。自然観賞の大枠は守りながら、火山がけものたちに攻められ怒りの火を吹き、怒涛さかまく海に美女が横たわり、雲竜が水中でいこい、魚たちがせめぎあう。葛藤に満ちたなまぐさい物語を作りだす。鳥獣戯画以来の伝統の一系列におさまるように見えるから妙だ。（1992 年、個展 DM 紹介文）

住所 〒177-0042 東京都練馬区下石神井 5-5-7

TEL/FAX 03-5936-7934



「夕空のカンタータ」 100 × 80cm

11. 佐久間 敬

1964 年	東京芸術大学 美術学部・工業デザイン卒
1966~74 年	ミラノにてデザイン活動。ADI（イタリアデザイン協会）会員
1974~2010 年	東京にてデザインスタジオ運営。東京芸術大学、武蔵野美術大学、愛知産業大学の講師・教授を併任
2008 年 ~	絵画制作活動を開始。春陽会展、表現派展、墨絵展、他に出品
2013, 2015, 2017 年	銀座 中和ギャラリーにて個展

住所 〒 158-0082 東京都世田谷区等々力 7-27-8
 TEL 03-5707-0731
 e-mail sakma.d.s@nifty.com



「我が山水—天地静水Ⅷ—Ⅲ」 105 × 54cm 紙に墨、生葉藍

12. 清水 洋子

1942 年東京生まれ

1965 年武蔵野美術大学油絵科卒

織田石版研究所修了、美術家連盟版画工房にてリトグラフ習得

1967 年銀座村松画廊にて初個展、以後シロタ画廊他個展にて制作発表

L 石版画を主に 油彩、アクリル画等

2012 年墨彩画を始める

2000 年より合作「地球・爆」に参加、2014 年あいちトリエンナーレ第 1 部に展示

2019 年秋、愛知県立美術館にて大合作「地球・爆」全作品展示予定

住所 〒189-0021 東京都東村山市諏訪町 2-4-1

TEL 042-391-0982

e-mail y-shimizu@mou.ne.jp



「かなたから」 170 × 105cm 墨、アクリル

13. 鹿田 五十鈴

奈良教育大学卒業、シカゴの美術学校へ留学

主な個展

フットヒル・アートセンター（米国）、マチュー画廊（米国）
銀座シロタ画廊、日本橋東急百貨店、京橋モーツァルト
エスパス・ベルタン・ポアレ（フランス）、サロン・ド・ヒョーゴ
（フランス）

グループ展

墨未来展（奈良市）LAALA 展、NOWAR 展、日本現代書展（アメリカ、台湾）、
日仏現代国際美術展

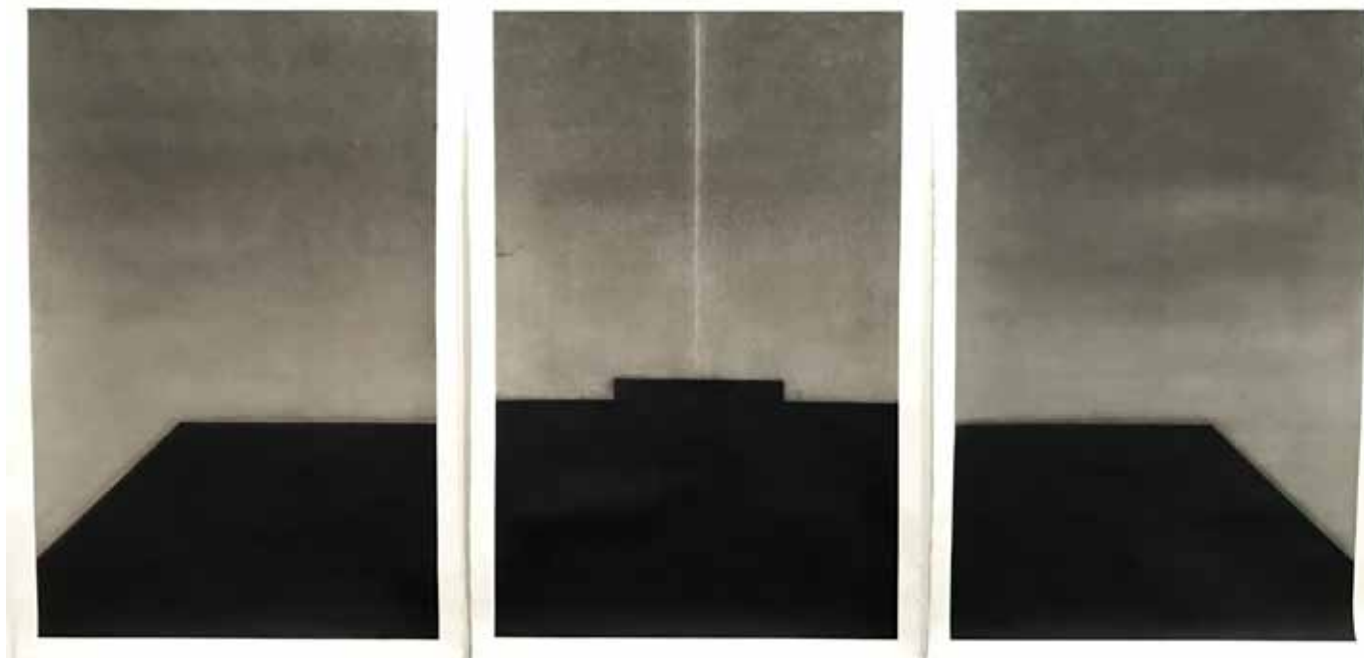
著書

「書道を楽しみませんか」「はがきの書」、「アート書を楽しもう」

住所 〒 226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町 1467-48

TEL 045-932-4503

e-mail bell-50 @ ac.auone-net.jp

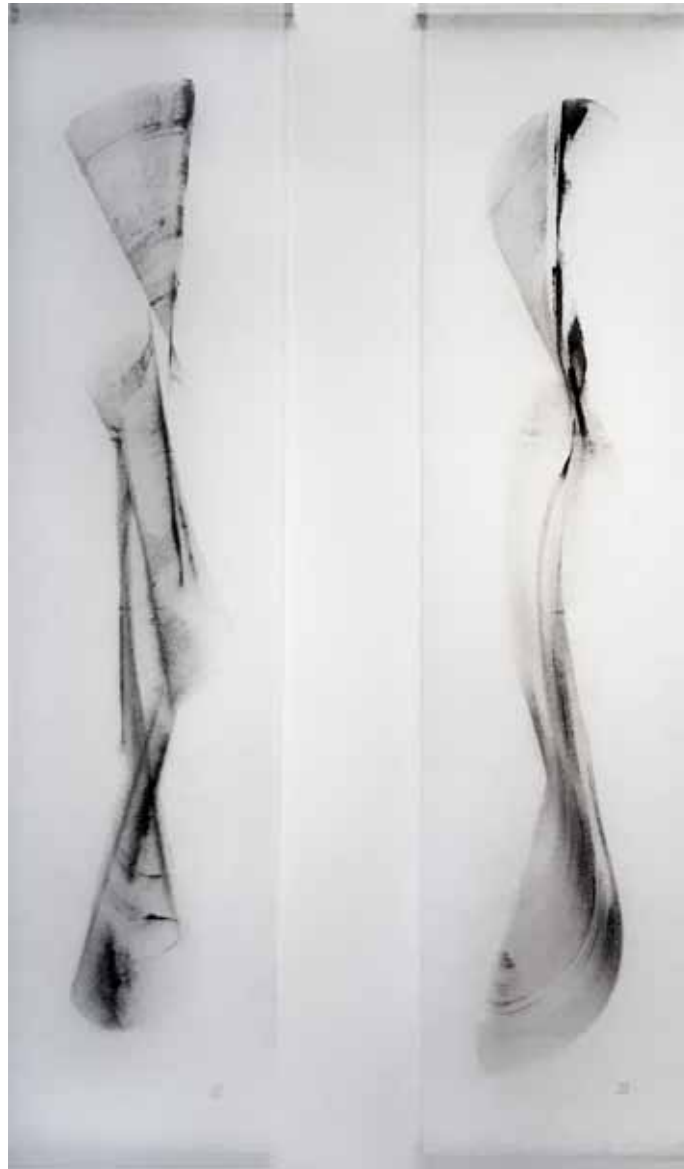


各 102 × 69cm 墨／和紙

14. 田鶴濱（たつるはま） 洋一郎

1997 年くらいから墨を使った作品を制作しています。

住所 〒 182-0002 東京都武蔵野市吉祥寺東町 2-24-23



「Transparencies」 200 × 45 × 2cm 墨／グラスファイバー布

15. DARIUS（ダリウス）

フランスの墨アーティスト。1959 年生まれ。

15 年位前初めて日本を訪れた時の墨との出会いは彼の作家活動に大きな影響をもたらした。最近では、使われなくなったノルマンディー地方の教会で大掛かりの個展を数回開催。

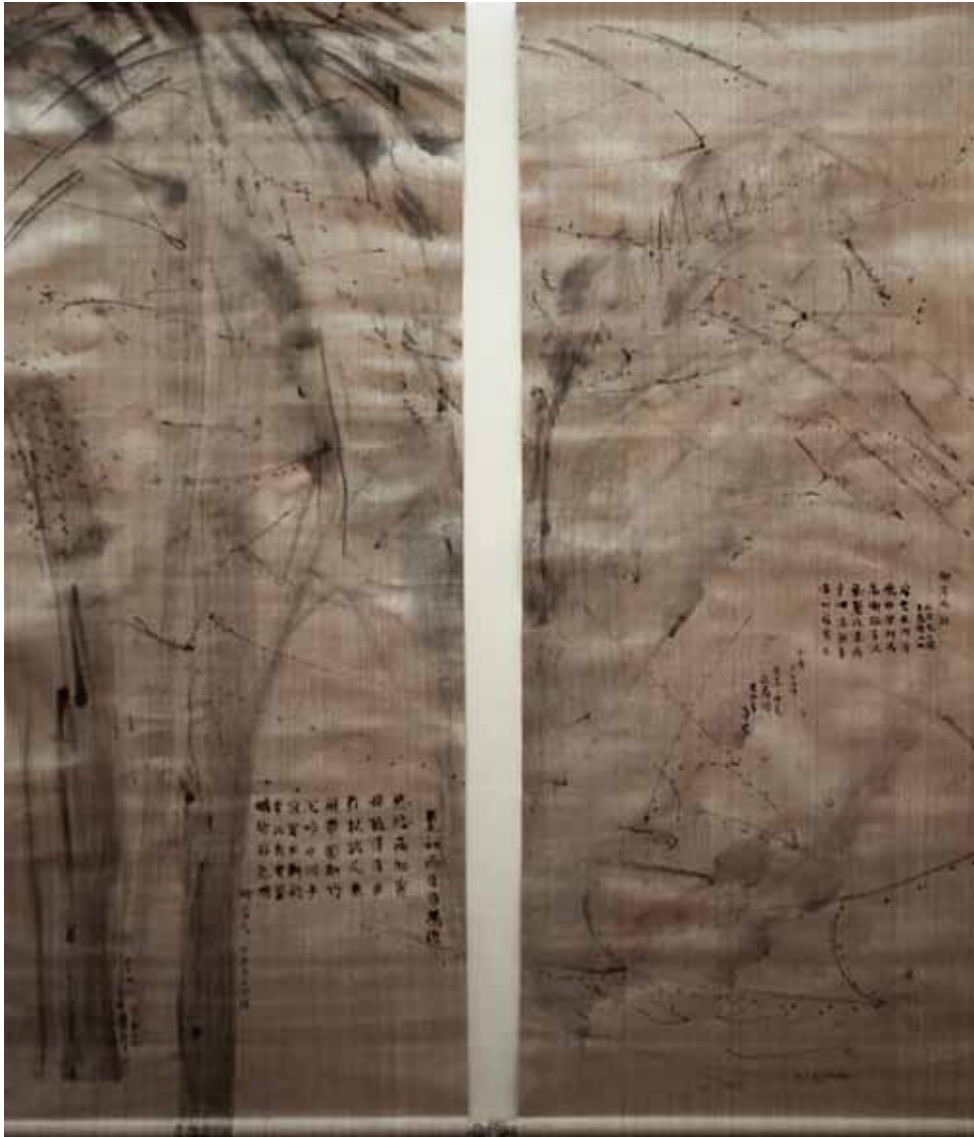
2010 年より「墨展」のレギュラーメンバー。

・日本での活動・個展 = 2009 年「墨から光りへ」(Makii Masaru Fine Arts ギャラリー、東京)、
2012 年 (東京アメリカンクラブ、グループ展 2010 年から「墨絵展・墨展」(毎年 9 月、東京・好文画廊)

2012 年から「+ (プラス) 無限大展」(毎年 7 月、目黒美術館区民ギャラリー)

TEL 080-1156-4918 (lecomte= ルコント方)

e-mail lecomte@gol.com



中唐詩・柳宗玄の五言古詩藕絲織 154 × 64 × 2cm (藕絲：蓮の茎や根の繊維織布)

16. 西松 凌波 (室号＝琅玕居)

1941 年生まれ。凌波の会主宰。日本美術家連盟、東京自由大学、鎌倉ペンクラブ
師＝西松秋畝 (父・日本画家＝静枝亭)、小関利夫、国領経郎、吉澤忠 (大学関係) 横浜国立大学
学芸学部美術科卒、同大学院修了。

油彩画 35 年、ドライフレスコ画 15 年、墨彩画 40 年。現代の文人画家たらんとして詩、書、画、
印の四絶を目指している。国内外展と個展 70 回余、出版物多数 (岩波書店、冬花社ほか)。

住所 〒 248-0011 神奈川県鎌倉市扇ガ谷 2-10-22
TEL 0467-22-6931、0467-24-8277



「核戦争－消える太陽」 140 × 140cm 墨／紙

17. 西元 利子

私は書道を勉強していた事があり、古い文字を使って戦争の中で生きている人たちの思いを表せたらと努力してきました。

「哭する女たち」(全 23 点)、「醒めない悪夢－今、戦争とは?」「憲法は語る」というタイトルで発表しました。

また、音楽を聴くのが好きで、オリビエ・メシアン作曲の「幼児イエスに注ぐ 20 のまなざし」(全 20 点) やジョン・ケージの曲などに取り組んで来ました。

住所 〒 174-0063 東京都板橋区前野町 4-40-10-605
TEL 080-4333-2028



「清風」 65 × 182cm

18. 白 允生 YOONSAING BAIK (ベク ユンセン)

1955 年	韓国釜山市に生まれる
1988 年	中国文化大学卒業
1997 年	中央美術学院終了
2006 年	遊展 (～継続中) 〈画廊楽・横浜〉
2009 年	花の輝き展 〈東邦アート・銀座〉
2012 年	ART VISION 21 展 〈韓国国会議員会館・ソウル〉
2012 年	第 18 回 JAALA 国際交流展 〈東京都美術館〉
2013 年	墨絵展 〈好文画廊・日本橋〉
2014 年	「海辺の二つの月、ねじまき島のノルウェイの森：村上春樹と現代美術」展 〈CONTEMPORARY GALLERY・TEL AVIV ISRAEL〉
2018 年	ART COSMOS 4 人展 〈プロムナードギャラリー・新宿〉

住所 〒131-0031 東京都墨田区墨田 1-4-5-707 号
 TEL 03-3617-7669
 e-mail atelier@outlook.jp



「夏の日」 F20 号 x 3 墨／アートクロス

19. 藤倉 春日

東京展会員・日本美術家連盟会員

個展／ギャラリー GK、アートスペースある・る、アートスペース草他

団体展・グループ展／墨絵展、東京展、環太平洋展、夢のイストワール展、花譜展ほか

住所 〒 245-0024 神奈川県横浜市泉区和泉中央北 2-46-8
TEL 045-802-9958



「獣・うすきみー春望ー」 155 × 212cm 墨／雲肌麻紙

20. 望月 洋史

1949年山梨県生まれ。74年創形美術学校卒。インスタレーション（ポラロイドカメラによる、76－79年）、「蟹殻のある風景」「魚達の所作」（86－98年、墨、以降墨作品）、「オジロ」（オジロワシ 98－2004年）、野田市妙泉寺本堂内に横8メートルの龍図（06年）、「森の人」（オランウータンのポートレート 07年－）、「獣・うすきみ」（オオカミの肢体 10年－）絶滅危惧種という宿命を背負ってしまった彼等生きものの達の闇に寄り添って。

住所 〒196-0022 東京都昭島市中神町 1173-25
TEL 042-542-5182
e-mail hiroshi.mochizuki.0905@gmail.com



「LABYRINTH」 40号 M. 紙、墨、柿渋、蠟

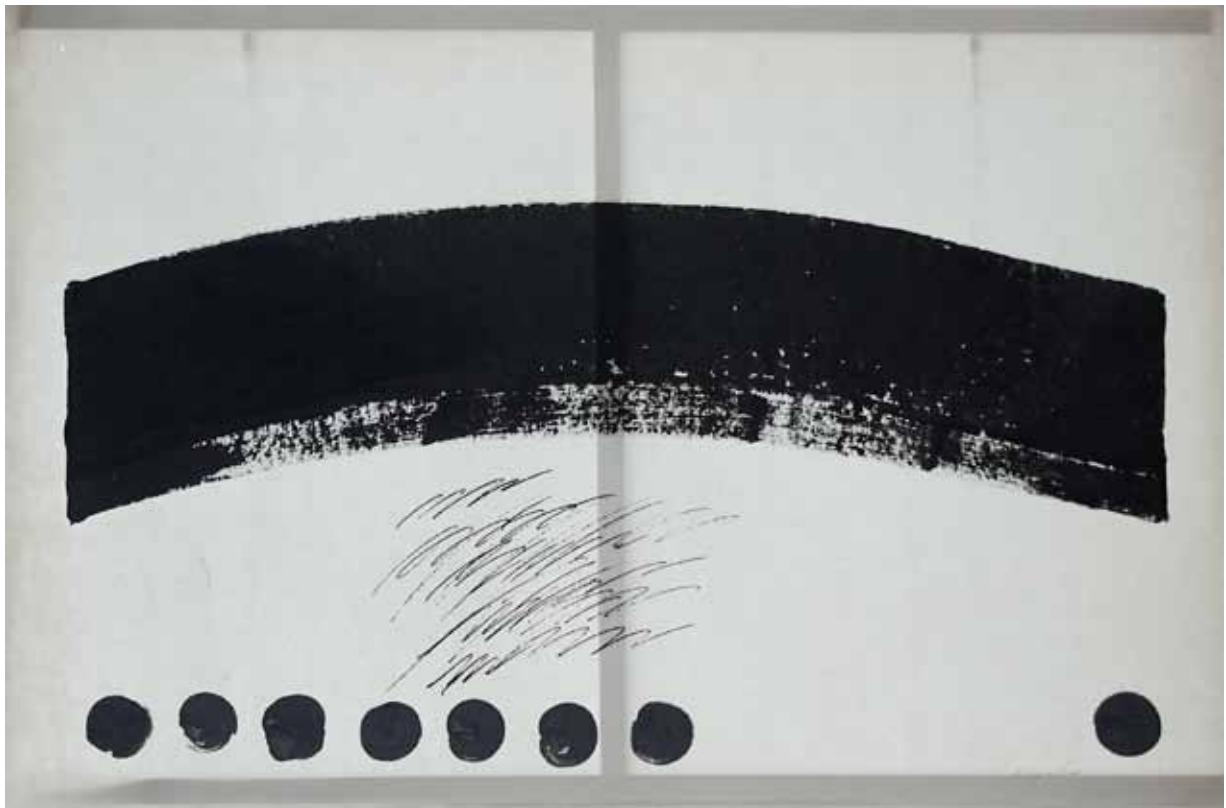


「LABYRINTH.」 90 x 40cm 紙、墨、柿渋、蠟

21. 横山 近子

福島県生まれ。東京都在住
元日本表現派同人、練馬区美術家協会員
南九州水墨画展－優秀賞
墨画トリエンナーレ富山 2001 －奨励賞
全国水墨画秀作展－美術新聞社賞、特選
日本表現派展－日本表現派賞

住所 〒177-0035 東京都練馬区南田中 2-20-42
TEL 090-5785-8893
e-mail gendaisuiboku@ybb.ne.jp



「2010 A」 70 × 102cm 墨・絵具 ペン／和紙

22. 吉澤 繁子

1935 年東京生まれ

井上三綱、山田基稔に師事

個展 1988 年シロタ画廊（東京）

1990 - 2013 櫟画廊（東京）

住所 〒 155 - 0031 東京都世田谷区北沢 4-14-4
TEL 03-6804-8989



「生命体」 181 × 227cm 和紙、墨、色鉛筆、コンテ

23. 渡邊 勇

1950 年	横浜に生まれる
1977 年	創形美術学校 造形科 卒業
1980-1981 年	スペイン マドリード 留学
1987 年	個展 ギャラリーセンターポイント
1998-2002 年	CAF (埼玉近代美術館)
2000-2014 年	YOKOHAMA twelve 展 (横浜万国橋ギャラリー)
2007-2018 年	墨展 (墨絵展) 好文画廊 (元麻布ギャラリー)
2010-2016 年	個展 アート トルース (横浜)

住所 〒 241-0826 横浜市旭区東希望が丘 179-22
 TEL 090-1807-8822
 e-mail isamupocket@yahoo.co.jp

第 40 回記念墨展 2018

編集・発行 墨展世話人会

第 40 回世話人代表

〒 241-0826 横浜市旭区東希望が丘 179-22 渡邊 勇

電話 045-465-6661

携帯 090-1807-8822

e-mail isamupocket@yahoo.co.jp

